

— 広報 —
なまきじん
 毎月1日発行



村章

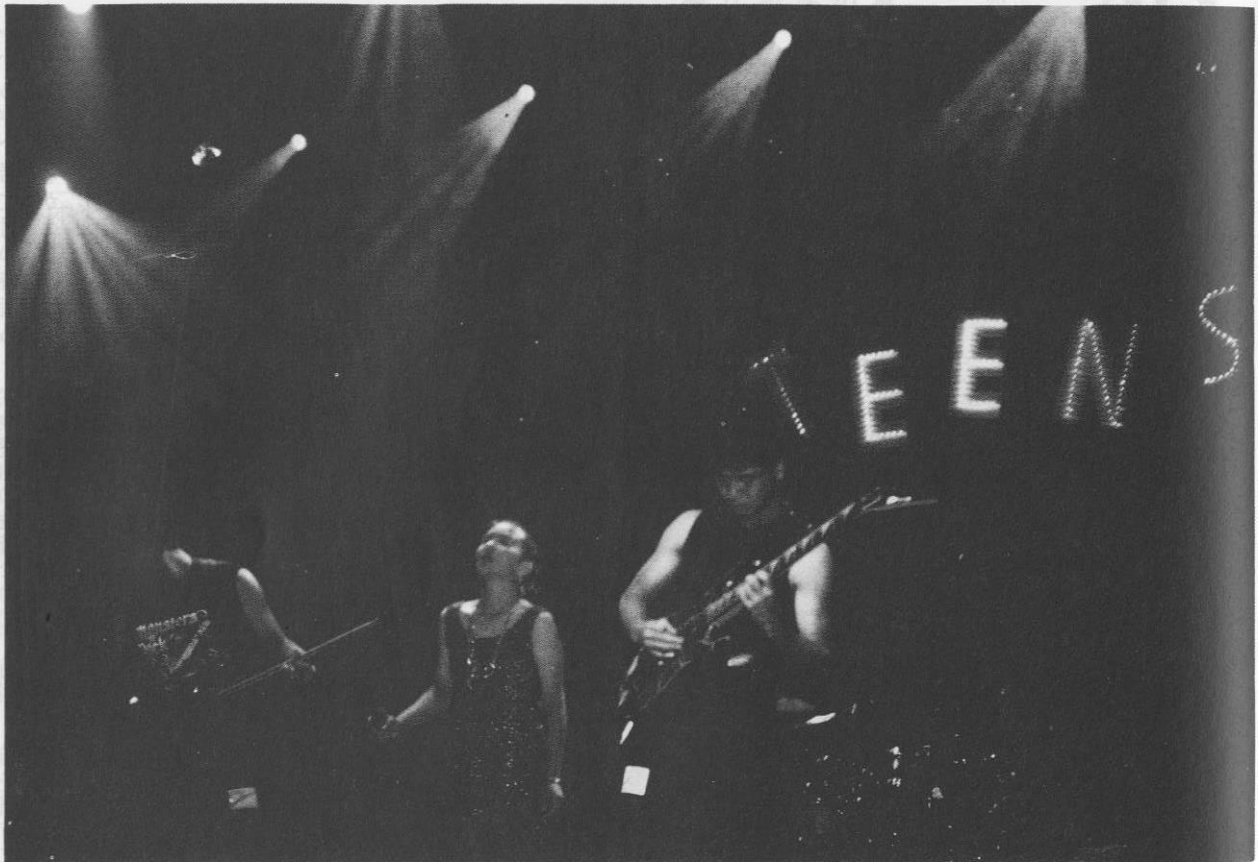
9

1991

No.190

●今帰仁村の人口

平成3年7月31日現在
 男4,784人(+5) 女4,863人(+17)
 世帯数3,088(+11)
 村の人口9,647(+22)



**おめでとう! BLAZE 北山高ロックバンド
 "愛と夢だけを"で全国大会努力賞**

北海道から沖縄まで全国の若者が感性をぶつけあう「ヤマハティーンズフェスティバル全国大会」が、七月二十五日、東京中野サンブラザで行なわれ、北山高校のロックバンド「BLAZE」が努力賞に輝いた。

コンテスト応募の動機は「中部の高校生の実力を知りたい」ということから。テープ審査で県内五十のバンドの内の十五バンドに選ばれ、六月一日、宜野湾市民会館の沖縄大会で優勝。六月三十日、大阪厚生年金会館の近畿・山陰大会でも優勝を果たした。

全国大会は、何百個も輝く迫力の照明の中で、BLAZEはバライド曲「愛と夢だけを」を演奏した。

刺激しあう音楽仲間も少ない今帰仁という小さな村から、ロックバンドが全国大会で活躍したことは、まさに彼らが演奏した「夢」が現実のものとなった快挙である。BLAZEのメンバーは次の通り。

- ☆ボーカル……与那嶺 佐和子
- ☆ギタ……島 袋 彰
- ☆ベース……仲 村 啓
- ☆ドラム……具志堅 健
- ☆キーボード……新城 江利子

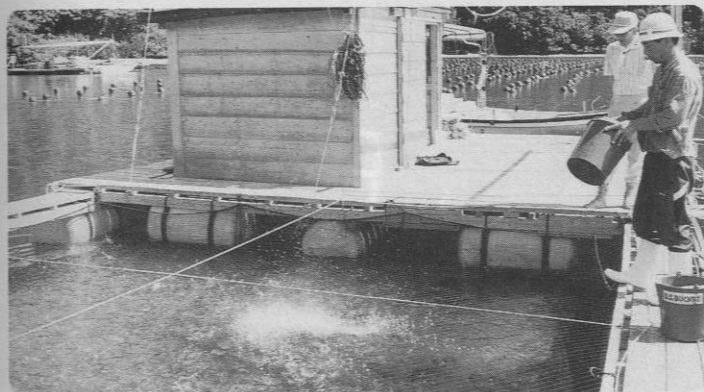
真鯛を特産品に 上間義昭さんが五万尾養殖 いよいよ今月から出荷



成長した真鯛

スイカ、花、ウナギ、など、わが今帰仁村の特産品は数多くあるが、新しく、「魚」のブランドを確立しようとして頑張っている方がいる。上間義昭さん(運天三)がその人。昨年の五月から、魚の王様ともいわれる真鯛の養殖に挑戦。本部町の沖縄県栽培漁業センターから一万二千尾の稚魚を分けてもらい、試行錯誤を繰り返しながらも、その努力が実り、約一キログラムに成長した真鯛はいよいよ今月、本格的な出荷を始める。当初は、リゾートホテルと個人への販売が主になる。

真鯛はその後順次増え現在は五万尾。今年四月から七月にかけて、アイゴ(二万尾)、タマン(五千尾)、コガネシマアジ(五千尾)、チンチラ(五千尾)も導入し、規模拡大に取り組んでいる。



▲上間さん(右)の熱意で真鯛が今帰仁の特産品になる日も近い

生活改善グループが 真鯛使い料理講習会

村生活改善グループでは、上間さんが養殖した真鯛の販路拡大に協力しようと、七月二十五日午後二時から中央公民館で料理講習会を開いた。北部農業改良普及所の中村邦子さんを講師に招き、「真鯛の南ばん漬」と「ゴーヤケー



▲新鮮な海産物を売り出そうとはりきる生活改善グループ

務める上間さんは「今はまだ試験養殖の段階なので、特別区画漁業権を取得し、魚の数も増やす計画です。出荷も漁協を通すことにより少しでも貢献したい」と話した。

★ 平成3年度 敬老会 ★

日時 平成3年9月12日(木)
午後2時～
場所 コミュニティセンター
※おさそいあわせの上
ご来場ください。



★ 第20回 今帰仁村畜産共進会 ★

日時 平成3年9月3日(火)
午前10時～午後5時
場所 家畜セリ市場
主催 今帰仁村・村農協



学力向上でシンポジウム 「親子で読書」が大切



「学校・家庭・地域・行政が連携して基礎学力の向上を図るにはどのようにすればよいか」をメインテーマに、八月十日、学力向上シンポジウムが、コミュニティセンターで開催された。シンポジウムには、教職員、PTA会員をはじめ、約二百名が参加した。西島教育長、上間村長のあいさつに続き、学校図書館司書代表の大城桂子さんが「子どもをどのように本好きにさせるか」、PTA父母会代表の仲宗根安枝さんが「心豊かな子どもの育成にどのように親が関わられるか」、学力向上対策地域部会代表の宮城康吉さんが、「学力向上の組織として目指すのはどうあらねばならないか」の各テーマで意見発表を行った。その後、大城淳稔学校教育主任のコーディネートでフロアと質疑応答があり意義あるシンポジウムとなった。なおシンポジウムに引き続き、興禅寺禅堂の崎山崇源禅主の、「本気になって」と題する講演があり、出席者は深い感銘を受けた。



大城 桂子さん

本村の学力対策シンポジウムに参加するに当たり、学力向上の基礎ともいわれる「読書」。その読書の実態を知るためには、どのようにすればよいか、村内の司書で思索を練っている時、幸いにして村教育委員会が読書力診断テストを実施してくれました。その診断の結果

から、読書の実態を分析してみました。今回の調査結果から、読書力のある子どもが国語力も発達している、読書をする事の大事がよくわかります。さらに国語だけでなく、社会科や算数(数学)など、他の教科にも影響を及ぼしているものと考えられます。例えば、文章を読んですぐ理解できる、あるいはイメージすることが出来るからです。

- ◎まず、読書の環境を整えること
- ◎親が子どもの読書に関心を示し、図書館や本屋さんによく足を運ぶこと
- ◎読み聞かせをよくすること
- ◎おじいさん、おばあさん達によって語り聞かせをすること
- ◎誕生日やその他のお祝いに本を贈ること
- ◎幼児期から読書の喜びを教えること

子どもが読書が好きで、読む習慣のある子どもは、かくれ本を読むことがおもしろく



学力向上対策シンポジウム

だことにより思考力が低下しているなどです。活字離れをした子ども達が、本を読む習慣がないまま大人になるとしたら、心の健康はどうなるのでしょうか、恐ろしい気がします。思考力を失った少年達が、非行に走り、不良グループに加わり、非行を繰り返す、補導された少年達の更生を讀書を手だてとして行われているのです。一冊の本も読まなかった少年が、読書をするようになり、命の大切さを知り、思いやりの心が育っていき、人の心の変化していく様子を、ある少年の感想文や意見文から知ることができました。そのようなことから、読書活動を続けることの大事さを痛感させられます。最後に、基礎学力の必要条件とされる読書力、それを培う読書について研修することができたことは、私達司書にとっても大変幸運なことでした。研修のきっかけを与えて下さった村教育委員会のご好意を無駄にすることがなく、今後も研修を深めていきたいと思

魅力的な リーダーになるために 農協が ビジネスセミナー



先生島仲ルミ子と熱く話さるる自分が常に

今帰仁村農協主催のビジネスセミナーが七月二十日、ホテルベルモア東洋で開かれた。
これは農業や金融の自由化など、農協を取り巻く厳しい現状をよりきめ細かなサービスで乗り切っていくと企画された。
(株)OCCの設立に関わり、同社の管理本部長の職にあった教育コンサルタントの島仲ルミ子先生を講師に迎えたセミナーには、農協の役員六十人が参加。

セミナーでは①自己を発見し、他の人に正しく自分を伝える②感謝の心で礼儀正しくする③清潔で上品な身だしなみに心がける④会話は人格なり内面と外面に配慮を⑤電話対応のエチケットなど。
「魅力的なリーダーになるために」多くのことを学んだ。
今回の催しについて与那嶺組合長は「すばらしい内容でした。これからは役員員の資質向上をめざし、定期的にセミナーを企画したい」と述べていた。



あつ！ノグチゲラだ！！

夏休み親子体験学習



参加者をつかまえる育大將をつけた「川めぐり」

湧川中学校の家庭教育学級（村教育委員会主催）では、八月十二日、夏休みの活動として、親子体験学習「やんばるの川めぐり」を実施した。
学級生親子と教育委員会職員三十三名は、村を流れる大井川沿いにバスを走らせ、目

地頭の国頭村の辺野喜川へ。途中、参加者は、北山高校の安座間安史先生から森や川の成り立ちやその変化について学んだ。
先生は「私たちに与えられた自然をいかに大切にするかによって、住みよい島、住みよい村が約束されている」と話された。
辺野喜川上流「ザツ川」での飯ごう炊飯も楽しい体験となった。親子で薪を集めカマドをしつらえ、火を起し、汗を流しながら炊き上がったご飯をお母さんたちが手際よくカレーに包み、あぶらみそで食べたおにぎりは最高の味。
親子の絆も深められ、きっと楽しい夏休みの思い出になった。

たことでしょう。
昼食の後、安座間先生の案内でザツ川の源流へ約二時間半の沢のぼりに挑戦。この沢のぼりは、野山に出かけることの少ない子どもたちにとって、胸はずむ冒険の旅になった。川辺や水の中、あるいは森に住む小動物との出会いは、好奇心旺盛な元気な子どもらの目を奪い、大きな感動を与えてくれました。沖縄県の鳥、幻のノグチゲラ、木の葉づく、琉球山ガメ、青大将ひめハブ、イモリ、沢ガニ、水すまし等々、たくさん動物と仲良しになった。ノグチゲラが一番多く生息するといふ森に入ったときには、みんな息をひそめ、目を皿にしてノグチゲラを頭上に探した。グループの幾人かはその姿を確認し、ある人は、姿こそ目に入らなかつたが、そのキツキツと鳴く声を耳にして感動を覚えた。
森の緑が豊かであれば、そこに住む動物も豊かに育つ。参加者は、この体験学習を通して、森が川を育み、美しい海を守ることを実感し、心満たされた楽しい一日を過ごした。

少年大会 青大張主



優秀賞

天底小学校六年生 岸本和之

何のための勉強か

先生から自分の学習方法について書くように言われました。いざ考えてみると、簡単そうでも書きにくい。本を読んでの感想文とは全々違うので、何回も書いては消しました。
先生から「なぜ、勉強するのですか」と聞かれたとき、みんな一せいに「自分のため」と答えました。家に帰って勉強について、よく考えてみると、勉強をしなければ自分が将来大人になってから、いろ

うに心がけています。復習は授業で習ってきたものや、計算問題、漢字の書きとりが中心です。予習は一単元ずつですがやっているつもりです。そして本読みは、何回も読まないで理解しづらいので、何回でも黙読していきます。ほとんどの机の下には、一年から五年までの教科書があります。なぜかという、問題をやっていてわからない所は、前の教科書で調べられるからです。「なあんだ。こんな簡単な問題もできなかったのか。」自分にいやになりはらたつてくる時もあります。また、「わかった。」時のうれしさは、とてもいい気分になります。この教科書は記念になるし、なによりもすばらしい参考書になるので、ずっととっておきたいと思います。

い思いをした事があります。その日は反省するのですが、また、同じ繰り返しばかりしている自分がいやげがさしてきます。
母がいつも「問題はちゃん」と読んで理解できればいいものだよ。」と言います。つい最近になって母のその言葉が理解でき、時間があれば見なおしています。読書については、勉強というよりほくのしゅ味のひとつです。ひまなときには読書をしています。

たぶん、多くの知らないものといふ家庭学習の方法があるかもしれない。だけど今の自分にはこれが一番いいと思っています。ぼくはぼくなりにこれからは勉強に頑張りたいと思います。小学校六年という高学年になり、委員会活動やクラブ活動を通して、本当に最上級生なんだという自覚も出てきました。委員会での発表も五年生のころは、はずかしくて前も見れませんでした。今では責任を果たさなければいけないので、これだけはちゃんとやわなくてはという気持ちになっています。

社会福祉に役立ててほしいと村社会福祉協議会に寄付がありました。
◎座間味久さん（上運天一四三四一）から夫、栄昌さんの香典返しとして十万円。
◎座間味栄光さん（上運天一三三〇）から妻、ツルさんの香典返しとして十万円。
◎吉田正直さん（兼次五九）から母、松子さんの香典返しとして十万円。
◎津波古ツルさん（湧川二二二六）から夫、充徳さんの香典返しとして十万円。
ご芳志ありがとうございました。

んな面で損をしてしまいがちな気がしてきました。たまに両親の口からも「もっと、勉強しておけばよかったね」と聞くことがあります。ぼくは、まだ自分の進みたい道がはっきりしていません。けれど、これからの希望も出てくると思うので、とにかく大人になつて、社会人となつてもはじをかかない程度の勉強だけはしておきたいと思っています。まず家庭学習では、宿題・復習・本読み・読書をするよ


な問題もできなかったのか。」自分にいやになりはらたつてくる時もあります。また、「わかった。」時のうれしさは、とてもいい気分になります。この教科書は記念になるし、なによりもすばらしい参考書になるので、ずっととっておきたいと思います。
テストの時などは、必ずといていいほど一問か二問は間違っています。家に帰ってもう一度やってみると、ちゃんととけるので、大変くやし

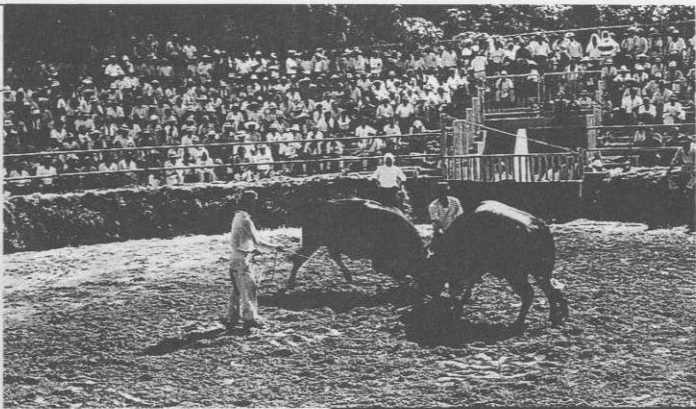
現在ぼくは、「アンクルトムの小屋」という本にこりはじめ、もう三回も読んでしまいました。今回は四回目に向かっています。この作品で今年タイムスの読書感想文を書こうかと思っています。ぼくの今のなやみは視力がおちているということと、時間を決めて読書するように言われているのだけど、楽しい本は、最後まで読みたいのでつい夜おそくまで読んでしまいます。

たぶん、多くの知らないものといふ家庭学習の方法があるかもしれない。だけど今の自分にはこれが一番いいと思っています。ぼくはぼくなりにこれからは勉強に頑張りたいと思います。小学校六年という高学年になり、委員会活動やクラブ活動を通して、本当に最上級生なんだという自覚も出てきました。委員会での発表も五年生のころは、はずかしくて前も見れませんでした。今では責任を果たさなければいけないので、これだけはちゃんとやわなくてはという気持ちになっています。

“体の点検”

※住民検診が始まります。
※9月24日(火)・スタート！
場所は、各字公民館です。
詳しくは、各家庭に配布した「住民検診のお知らせ」をご覧ください。お問い合わせは役場厚生課 電話56-2101まで。





▲闘牛は好取組がつつき人も牛もエキサイティング

比嘉美枝子琉舞研究所の踊りに会場からひとさわ大きな拍手

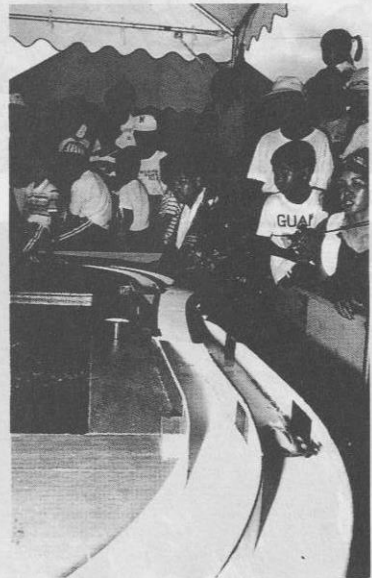
▼出店は台風一過のよい天気にも恵まれ休む間もない大繁盛



▲チビッコ相撲初優勝の天底チーム



▲まつりを盛り上げた盆おどりの



▲ミニ四輪駆動レースに真剣な眼差し。



カラオケチャンピオンは婦人会の大城加代子さま
カラオケ実行委員会 担当



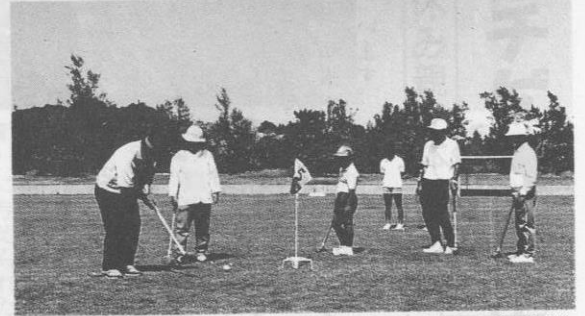
▲勇壮なエイサーに今帰仁村青年団協会の若者50人が参加。



一邑晴香門下生の日
場小大



例年のように多額の寄付をされた村建設業協会
水泳大会は県内有数の村営プールで行われた



▲小学生から60代まで参加したグランドゴルフ大会は与那嶺が優勝



水泳大会は県内有数の村営プールで行われた

~Beautiful & Exciting~ にぎわった第12回今帰仁村まつり

第12回今帰仁村まつりが、8月7・18日の両日、村総合運動公園を中心に盛大に開催されました。

盛夏を彩る一万村民のビッグイベントの今帰仁村まつり。初日は闘牛大会、水泳大会、ロックコンサート、バラエティコンサート、ミニ四輪駆動レース、オバケ屋敷などの催しがあった。二日目はグランドゴルフ大会、空手演武、ウチのつかみどり競争、チビッコ相撲大会、青年エイサー、盆おどなどが次々に繰り広げられ、会場はどこも大にぎわい。フィナーズの職域カラオケ大会の前に華やかな仕掛け花火が夜空を飾り、観客を沸かした。



▲上間実行委員長、山城、仲原両副委員長の手によりテープカット

▲少林流円武館上運空手道場のチビッコらによる力強い空手

▼おいしいどうもろこし見つけた



▲こわい、みたい、オバケ屋敷は子どもに大人気

玉城での嶽の御願 (タキヌウガン)

毎年行われる神行事であるが、神人の後継者が少なくなり、来年は大丈夫だろうかという気がかりになる。よく知られた祭祀については、研究者の記録にとどめられたり、写真に収められている場合がいくつかある。しかし、一般的には調査され、記録や写真に残されることは数少ない。今回は、一九七二年に撮影された玉城の嶽の御願(タキヌウガン)の写真の紹介である。二枚の写真は、町田宗博氏(琉大、当時普天間高校郷土研究クラブ)の提供である。

玉城での嶽の御願は、毎年旧暦四月十五日に行われる祭祀である。当日玉城のアサギに集まり、それから神道を通りスムチナ御嶽まで歩いて行き(現在は、近くまで車でいく)、玉城だけでなく謝名・平敷・仲宗根の字の人達も集まり、合同で祭祀を行う。

一枚目の上の写真は、一九七二年の嶽の御願(スムチナ御嶽)のウカマでの場面であ



▲スムチナ御嶽のウカマでの御願 (1972年)



▲玉城の神アサギ庭で踊る玉城ノロ (1972年)

る。ウカマには、頂上部分のイビ(イベ)に向かつての香炉が置かれ、その香炉の前に白衣装の神人が数人と男神人が座り御願をしている。後方には、ムラ人達が謝名・平敷・仲宗根・玉城に分かれて座り御願を一緒に行なう。前日に張りめぐらされた左縄(ピジャイナー)が見え、その内側は男子禁制の場所である。かつて、ワラで編まれた縄を張りめぐらしていたが、近年はビニールひもですませていた。まだ、ワラ縄が使われていた頃である。ここに写っている大先輩方の何人かは他界してしまっている。四か字の神人達は、頂上部にあるイビに(向かつて左側の方から)

行く。そこには「奉奇進」と刻まれた三つの香炉があり、北(伊平屋島の方向)に向かつて線香や酒、それに米や果物を供えて御願をする。イビでの御願が終わると平敷と謝名の神人は時計の針方向へ、玉城と仲宗根の神人は元の道を村人の待っているウカマに戻る。村の人達は持参してきた弁当を広げ、飲み物などを食べたり飲んだり。御願が済むと、各字での行事に移る。

二枚目の写真は、スムチナ御嶽での御願を済ませ、玉城のアサギ庭での場面である。

玉城ノロを中心にもムラ人達が円陣をつくり、ノロが踊っているところである。その後方には、ワラ葺き屋根のアサギがあり、祭祀の面でまだ古い名残が残っている頃である。アサギ小屋も、今では瓦屋根となり、周辺は今年農村公園として整備され、周辺の人たちの憩いの場として利用されている。

玉城・謝名・平敷・仲宗根は、一七二三年の『琉球国由来記』当時から玉城ノロの管轄で、その伝統を今に引き継いでいる。玉城は、明治三十六年に玉城村と寒水村と岸本村の三つの村が合併してできた字である。しかし、今でも玉城アサギ、岸本アサギ、そして寒水アサギの三つが独立しており、行政的に合併した字であるが祭祀の面では一体化されないで現在に至っている。そのことは、玉城に限らず諸志や今泊にも、その面影を残している。

年々、移り変わる祭祀をたびたびみているが、この二枚の写真は約十九年前にスムチナ御嶽と玉城アサギで撮影された貴重な一場面である。

仲原 弘哲
(歴史資料館準備室)

側は男子禁制の場所である。かつて、ワラで編まれた縄を張りめぐらしていたが、近年はビニールひもですませていた頃である。ここに写っている大先輩方の何人かは他界してしまっている。四か字の神人達は、頂上部にあるイビに(向かつて左側の方から)

おいむい！ 飯ごう炊飯の カレーライス 乙羽岳でキャンプ研修会

飯ごう炊飯などの初歩的な技術を身につけ、自然に親しみ、自然を愛する心を育てようと、「今帰仁村キャンプ研修会」が、七月二十五日～二十六日の二日間、乙羽岳キャンプ場で行なわれた。

キャンプには、村内各小学校の五十人の児童と指導にあたる九人の大人が参加した。子どもたちは、キャンプ場に

かかった。次いで、比嘉良行さん(北部地区ボーイスカウト会長)が、飯ごう炊飯について説明。参加者は、真剣な眼差しで聞いていた。その後、キャンプ場の周囲から枯れ枝を集め、自分たちで炊いたカレーライスの味に満足な様子であった。

野外キャンプは初めてという仲宗根幹君は「自分たちでテント張りやカレーライスづくりができ、とても楽しい。それに、ほかの学校の人も親しくなれてうれしい」とにこにこ話した。

税について
考えてみませんか
No.14

今回は、市町村たばこ税についてお知らせいたします。市町村たばこ税は、製造たばこの製造者、特定販売業者または卸売販売業者が製造たばこを小売販売業者に売り渡す場合において、その製造たばこについて課税される税金です。

納 税義務者は、小売販売業者に製造たばこを売り渡す製造たばこの製造者、特定販売業者(輸入業者)及び卸売販売業者(以下「卸売販売業者等」といいます。)です。

また、消費者などに対する売渡しや消費その他の処分(以下「消費等」といいます。)をする卸売販売業者も含まれますが、その実質上の納税者は、製造たばこの消費者です。たばこ税の課税標準は、売渡しまたは消費等に係る製造たばこの本数です。

率 率は、千本につき一九九七円です。なお旧三級品の紙巻たばこに係る税率は、当分の間、千本につき九四八円です。

徴 取の方法、申告納付の手続は次のとおりです。

卸売販売業者等のたばこ税を申告すべき者は、毎月一日から月末までの間の課税標準数量、税額などを申告書に記載し、それを翌月末日までに村長に提出するとともに、その申告した税金を納付するようになっています。

平 成二年度のたばこ消費税は別表のとおり四五三一万九千円となっております。財源になっています。

税 金について疑問な点やお問い合わせください。

☎五六一二〇一まで



翌朝は、みそ汁づくりで始まり、その後、遊歩道に歩を進め、自然観察を行なうながら森林浴を楽しんだ。

キャンプは薪づくりから

おいしいごはんできるかな



村の年度別たばこ消費税

平成2年度	45,319千円
平成元年度	43,627千円
昭和63年度	45,793千円
昭和62年度	45,143千円
昭和61年度	44,635千円

徴 取の方法、申告納付の手続は次のとおりです。

卸売販売業者等のたばこ税を申告すべき者は、毎月一日から月末までの間の課税標準数量、税額などを申告書に記載し、それを翌月末日までに村長に提出するとともに、その申告した税金を納付するようになっています。

平 成二年度のたばこ消費税は別表のとおり四五三一万九千円となっております。財源になっています。

税 金について疑問な点やお問い合わせください。

☎五六一二〇一まで

今帰仁ジュニア初優勝 村少年野球大会 準優勝は今泊ホープ



初出場で初優勝の今帰仁ジュニア

「正々堂々、フアイトをもって戦うことを誓います」のSKジュニア、内間貴之選手のちからづよい選手宣誓で、八月十一日午前九時、第三回今帰仁村少年野球大会の熱戦の幕が開けた。大会には、今泊ホープ、SKジュニア、今帰仁ジュニアA、今帰仁ジュニアB、天底の五チームが出場。決勝戦は、今帰仁ジュニアAと今泊ホープの対戦となり今帰仁ジュニアが、昨年の優勝チーム今泊ホープに十三対〇と完勝し、初優勝を飾った。

土曜開庁のお知らせ

今帰仁村役場は、9月から毎月第2・第4土曜日が休みになります。



ただし、次の機関は、第2・第4土曜日においても、今までどおり業務を行なっています。

今帰仁村立小・中学校 今帰仁村立保育所
今帰仁村立幼稚園

詳しくは、今帰仁村役場総務課(電話56-2101)までお問い合わせください。

今帰仁村

ひと足早い「秋」みつけた ブドウ狩り大好評



今帰仁ブドウは味がバツグンと好評

園内はブドウの甘酸っぱい香りいっぱい。村内では七月から八月にかけて、一足早い「秋」の味覚ブドウ狩りが始まった。ブドウ棚いっぱいにつけた実は、直径一センチ五センチ。雨不足で昨年より少しばかりこぶりながら糖度は抜群。夏休みに入り、村内だけでなく、県内各地から友人、親子連れでこぎわった仲尾次五十八、島袋彦達さん(五歳)のブドウ園でも巨峰が黒紫色に鈴なり。中部から親子で来たという関さん一家は「甘くておいしい。来年も来ます」と笑顔を見せた。

キロ当たり千五百円で持ち帰ることのできるブドウ狩りの人気は上々で、村内六か所のブドウ園では、五週間の予定が三週間ですべて狩りつくした。



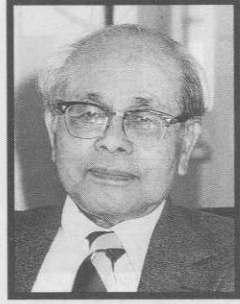
天底の玉城孝子選手の強烈なスパイク決まる

村体協(大城勝会長)主催による「第四十七回今帰仁村球格技大会」が、八月四日午前九時から北山高校体育館で行われた。大会は、スポーツで健康増進を図り、明るい地域づくりに役立てようというもので、格技への参加はなかったもののバレーボール、バスケットボールに熱戦が展開された。

- その結果、天底が総合優勝を飾った。
- なお、種目別の成績は次のとおり。
- ◎男子バレーボール
優勝—天底チーム
準優勝—与那嶺仲尾次チーム
- ◎女子バレーボール
優勝—天底チーム
準優勝—謝名・越地チーム
- ◎男子バスケットボール
優勝—玉城・呉我山チーム
準優勝—仲宗根チーム

交通安全人形で事故防止を呼びかけようと、今帰仁村と本部町に四体の人形が設置された。人形は廃品になったプロパンガスボンベを胴体、海で使うパイを頭、鉄パイプを手足に利用して作られている。身長一六五センチ、体重四〇キロ。全身は黄色で、蛍光塗料も塗られ、夜も識別できる。人形は交通安全の頭文字をとり、それぞれ交ちゃん、通ちゃん、安ちゃん、全ちゃんと言付けられた。

戦後、日本の農地改革に尽力 湧川清栄氏逝去



戦後、マッカーサー司令官の依頼を受け、日本の農地改革に貢献した湧川清栄氏が八月五日午前十一時十五分(現地時間)、病氣療養中のハワイ州ホノルル市内のクアキニ病院でお亡くなりになりました。八三歳。今帰仁村字勢理客出身。

湧川氏は、一九二〇年、ハワイに渡り、ハワイ大学を卒業、東京大学にも留学。シカゴ、コロンビア、ハーバード大学で日本語を教えました。第二次大戦中は強制収容所に抑留されたが、戦後、沖縄救援活動に乗り出し、琉球大学設立の最初の提唱者になりました。また、蔵書約一萬冊を琉球大学に寄贈、「湧川文庫」として活用されるなど、物心両面からふるさと沖縄の発展に寄与されました。

廃品で交通安全人形 前田吉仙さんが製作



交ちゃんも交通安全を呼びかけている

人形は本部署管内の湧川、今泊、崎本部、伊豆味の四カ所に設置。本部署の上里富喜久署長は「前田さんの善意に感謝しています。運転手は交通ルールを守り安全運転を心がけてほしい」と話していた。

9月/長月

村民カレンダー

1991年



9/1 日	○第28回国頭郡球格技大会(本部町、名護市)
2 月	○健康教育(14:00~16:00仲宗根公民館) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
3 火	○健康教育(14:00~16:00諸志公民館) ○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
4 水	○健康教育(14:00~16:00与那嶺公民館) ○歯科検診(13:00~14:00受付コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
5 木	○乳児健診(13:00~14:00受付コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
6 金	○健康教育(14:00~16:00 越地公民館) ○麻しん予防接種(13:00~14:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
7 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
8 日	○第10回国頭郡ソフトボール大会 (恩納村赤間球場) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
9 月	○健康教育(14:00~16:00呉我山公民館) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
10 火	○健康教育(14:00~16:00運天公民館) ○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン) ○子豚セリ市(13:00~家畜セリ市場) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
11 水	○歯科検診(13:00~14:00受付コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
12 木	○今帰仁村敬老会(14:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
13 金	○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
14 土	○北部地区さとうきび対話集会(14:00~コミセン) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○役場 閉庁
15 日	○敬老の日
16 月	○牛のセリ市(11:00~家畜せり市場) ○敬老の日振替休日

17 火	○健康教育(14:00~16:00平敷公民館) ○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
18 水	○健康教育(14:00~16:00天底公民館) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
19 木	○健康教育(14:00~16:00古宇利公民館) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
20 金	○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
21 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
22 日	○兼次中学校運動会 ○今帰仁中学校運動会
23 月	○秋分の日
24 火	○住民検診(9:00~11:00兼次公民館、 13:30~15:30諸志公民館) ○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
25 水	○北山老人大学(14:00~17:00コミセン) ○住民検診(9:00~15:30今泊公民館) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
26 木	○住民検診(9:00~11:00仲尾次公民館、 13:30~15:30与那嶺公民館) ○子豚セリ市(13:00~家畜セリ市場) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
27 金	○住民検診(9:00~11:00平敷公民館、 13:30~15:30越地公民館) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
28 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○役場 閉庁
29 日	○兼次・今帰仁・天底小学校運動会 ○湧川・古宇利小中学校運動会
30 月	○住民検診(9:00~11:00謝名公民館、 13:30~15:30越地公民館) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
10/1 火	○住民検診(9:00~11:00呉我山公民館、 13:30~15:30玉城公民館)
2 水	○住民検診(9:00~15:30湧川公民館)

しきへびがいたので、愛用の杖で思い切り何度も叩いた。近所にすむ甥を呼び、見てもらったら、それは何と猛毒をもつハブ。ハブは長さ一メートル三十センチもある大物であった。捕ったあとになつて震えが止まらなかつたという。なぜ逃げなかつたかというので、生かしておいたら子や孫、それに私を訪ねて来た人が咬まれるといけないと考えた」と肝つたまおばさんのマツさんは話した。

■食事も自分でつくるマツさんの楽しみは「孫や曾孫と話すこと」それに「お小遣いをあげる」とにっこり。

敬老の日にちなみ話題ひとつ
 ■玉城マツさん(湧川四七六)は、明治二十四年生まれ、百歳。先日ハブを捕まえたというので訪ねると、話好きなマツさんの弁は滑らかで、一時間があつたという間にすぎた。

■ハブのでた日、マツさんは日課にしている散歩から帰り玄関の戸を開けようとしたりぬるつとったものを足に感じた。足元を見たらかカマターらしきへびがいたので、愛用の杖で思い切り何度も叩いた。近所にすむ甥を呼び、見てもらしたら、それは何と猛毒をもつハブ。ハブは長さ一メートル三十センチもある大物であった。捕ったあとになつて震えが止まらなかつたという。なぜ逃げなかつたかというので、生かしておいたら子や孫、それに私を訪ねて来た人が咬まれるといけないと考えた」と肝つたまおばさんのマツさんは話した。

ハブ捕り



名人は百歳